

寄宿舍便り

令和2年12月24日発行

第8号

文責 柿下 純一

クリスマスツリーを飾りました

12月1日(火)にクリスマスツリーの飾りつけを行いました。

今回はコロナウイルス感染拡大防止のため、聾学校の舎生さんたちと合同で行わず、各校でツリーに飾りつけをしました。ボールやベル、箱、雪の結晶の形をしたオーナメントを始め、星の形をしたガーランドやキラキラのモール、LEDのライトなどを飾りました。最後にLEDライトを点灯させ、とても豪華なクリスマスツリーが完成しました。

終業式、そしてクリスマスイブでもある24日(木)まで、寄宿舍西側玄関に飾っておきたいと思います。



「卒業生を囲む会」について

寄宿舍では、令和3年1月21日(木)に「卒業生を囲む会」と称し、今年度各学部で卒業の節目を迎えられる生徒さんを中心に、共に過ごした日々を思いを馳せ、感謝の気持ちと卒業の門出を祝福する会を計画しています。

今年度はコロナ禍のため、例年実施していた聾学校の生徒さんとの合同夕食の時間は取れませんが、卒業生の挨拶や在舎生からのメッセージ、記念品贈呈を予定しています。



1月の行事予定

- 12日(火) 役員会
誕生者紹介放送(夕食時)
舎食注文表×切
- 18日(月) 凧あげ
- 21日(木) 卒業生を囲む会
※毎週木曜日 今週の出来事放送

2月の行事予定

- 8日(月) 役員会
誕生者紹介放送(夕食時)
豆まき
- 10日(水) 舎食注文表×切
※毎週木曜日 今週の出来事放送

裏面もお読みください。

保護者のみなさまへ

6月の学校再開以降、保護者のみなさまには新型コロナウイルス感染症対策への御理解及び御協力をいただき心より感謝申し上げます。

本来であれば、生活環境や部屋の様子をご覧いただき、懇談の時間を設けていたところですが、長期に渡りその実現が叶わず申し訳なく存じます。

少しでも保護者のみなさまへ安心をお届けできたらと思い、今回は寄宿舍での感染症対策の実際をお伝え致します。

新型コロナウイルスは、主に次のような経路で感染が拡大すると考えられています。

◆感染者の咳や会話により発生する飛沫が空気中に滞留することで感染する「飛沫感染」

◆感染者の手指や飛沫から施設・設備等が汚染され、手指を介して感染する「接触感染」

よって寄宿舍では、熊本県が作成した感染防止対策の4つのポイントをもとに、以下のとおりの対策及び制限をさせていただいております。

①健康管理の徹底

下校時（帰舎時）・点呼時・起床時の検温及び記録 ⇒ 平熱の把握

検温時の健康観察 ⇒ 風邪症状の確認

②大きい飛沫対策（多数のウイルス／数メートル飛散し落下／感染力が強い）

原則として、自室及び浴室以外はマスク着用

食事 ⇒ 個室での食事、食器類を共有しない

談話 ⇒ 対面にならない、15分を目安に、1～2m離れる、ついたて利用、大声禁止

入浴 ⇒ 人数制限（1～2人）、時間制限（30分以内）、使用後の換気・消毒

③小さい飛沫対策（少数のウイルス／長時間空気中に滞留／煙のように漂う）

常時換気 ⇒ 可能な限り2方向で

室温調節 ⇒ エアコン・ヒーター使用（舎室・浴室・談話コーナー）

④接触感染の防止

施設設備の充実 ⇒ 手洗い場（西側玄関外）、ペーパータオル、消毒用ボトル

手洗いの励行 ⇒ 下校時（帰舎時）、飲食前

消毒（次亜塩素酸・アルコール）⇒ 施設内1日2回、物品使用后（机・イス・用具）

共有施設・設備の利用制限 ⇒ 食堂（配膳・会議のみ）、生活訓練室（会議のみ）

立入制限 ⇒ 寄宿舍生及び学校関係者以外の立入制限

外出制限 ⇒ 不要不急の外出を控える

12月14日よりリスクレベルは「レベル5 厳戒警報」が維持されており、未だ感染状況は拡大傾向にあります。寄宿舍職員一同、引き続き感染防止に努めてまいりますので、今後とも御理解と御協力のほどよろしくお願い致します。

寄宿舍主任 村上